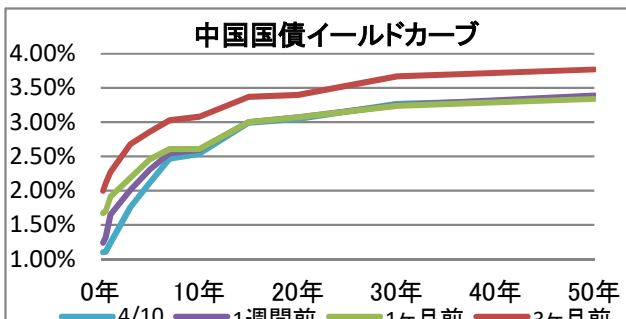
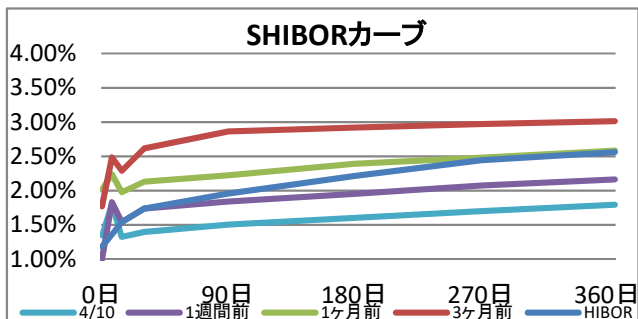


①市場概況

基準レート		2020/4/10	(前週末比)
人民元基準値	USD/CNY	7.0354	-0.0750
	JPY/CNY	6.4847	-0.0929
SHIBOR	3M	1.5070%	-0.3370%
国債利回り	10年	2.54%	-0.06%
上海総合指数		2,796.63	+32.64



(1) 概況

新型コロナウイルスにより日本では緊急事態宣言が出される状況となっているものの、欧米では感染拡大が踊り場に差し掛かった可能性が高まり、中国でも武漢の封鎖が解除され、中国人民銀行が前週末に預金準備率の一段の引き下げを決定していたことや米FRBのドル資金供給拡大策が伝わり、中国でも債券利回りが一段と低下し、ドル安に転じている。

(2) 金融調節

中国人民銀行は、リバースオペ期日700億元に対し、新規リバースオペを実施せず700億元を回収している。

(3) 主な経済指標

- ・消費者物価指数CPI (3月) は前年比+4.3% (前月+5.2) と、食品価格の上昇幅縮小、特に豚肉価格の上昇幅が依然高水準ながら縮小していることにより2ヶ月連続で上昇幅が縮小している。
- ・生産者物価指数PPI (3月) は前年比-1.5% (前月-0.4) と、引き続き原材料価格の低下 (-2.4%) を主因に低下幅が拡大している。
- ・新規人民元貸出し (3月) は前月比+2.85兆元 (第1四半期では+7.1兆元) と景気刺激策を背景に大幅増加。社会融資総量 (3月) も前月比+5.15兆元の大幅増となっている。

②資金市場

(1) 人民元資金市場

	SHIBOR	無担保資金	レポ	NCD AAA
ON	1.3490%	1.3500%	1.4000%	
1W	1.8130%	2.0000%	1.6000%	1.2000%
2W	1.3250%	2.0700%	1.1000%	1.2000%
1M	1.4000%	1.5500%	2.5000%	1.4000%
3M	1.5070%	2.9000%	6.0000%	1.5000%
6M	1.6060%	2.2500%		1.4800%
9M	1.7020%	1.7000%		1.6200%
12M	1.7940%			1.6600%

中国人民銀行が前週末に中小銀行向けの預金準備率引き下げ (4/15と5/15に各0.5%) を決定していたことから、金融システム内の資金が充足されていることもあり、3ヶ月までは出しも見られ、金利低下が一段と進んでいる。ただし、銀行間市場のターム物は1ヶ月が1.15%、2ヶ月が1.5%程度まで低下後に需給のタイト化により若干上昇している。

NCD市場も一段の金利水準の低下を伴う活発な取引が続いている。特に長めの取引が活発となっており、ターム物の金利水準は1ヶ月1.1%前後、3ヶ月1.2%前後、6ヶ月1.30%前後、1年では1.60%程度まで低下したものの、週後半には若干戻している。

(2) 米ドル資金 (本土内)

	BID	OFFER
ON	0.20%	0.60%
1W	0.60%	0.70%
1M	0.90%	1.10%
3M	1.50%	1.70%
6M	1.95%	2.00%
12M	2.10%	2.30%

資金需給が緩和されている状況とは言えないながらも金利水準は小幅に低下し、3ヶ月程度までは取引も見られている。ターム物は、1ヶ月が1.0%前後、3ヶ月～6ヶ月では1.75%前後で出合っている。

③人民元債券市場

	国債	地方債AAA	金融債AAA	社債AAA	社債AA
3M	1.10%	1.18%	1.48%	1.66%	2.26%
6M	1.11%	1.18%	1.50%	1.69%	2.23%
1Y	1.24%	1.47%	1.73%	1.95%	2.53%
3Y	1.76%	2.04%	2.35%	2.54%	3.15%
5Y	2.12%	2.38%	2.80%	3.12%	3.81%
10Y	2.54%	2.85%	3.58%	3.75%	4.65%

前週末の預金準備率引き下げを受けてイールドカーブは短期を中心に一段と下方にシフトしている。新型肺炎の世界的な感染拡大により企業業績への影響が懸念される状況となっていることから、短期の利率債への資金シフトが進み、イールドスプレッドのブルステープニングが進む一方、利率債、特に国債の金利低下余地が限定的であることからクレジットスプレッドは縮小に転じている。

④先物為替市場

	USD / CNY
1W	-0.8 / -0.5
1M	-1.3 / 1.0
3M	4.0 / 10.0
6M	80.0 / 85.0
9M	200.0 / 218.0
12M	370.0 / 375.0

対ドル基準レートは7.0354と前週末比-750pipsのドル安元高、対円基準レートは6.4847と同-929pipsの円安元高となった。これは米FRBのドル資金供給拡大策に伴うドル安によるもので、本土市場での取引も前週末までの7.10近辺から7.04~7.06にレンジが切り下がっている。

スワップ幅は、中国人民銀行による預金準備率引き下げを受けて大幅に縮小して始まったものの、ドル資金需給がやや改善して金利が低下する一方、人民元資金需給が引き締まるのに従い拡大に転じ、前週末比を上回る水準まで拡大している。

⑤金利スワップ

	Quarterly 7d Repo A/365	Quarterly 3M SHIBOR A/365 A/360	Annually O-N SHIBOR A/365 A/360
3M	1.49%		1.12%
6M	1.49%	1.55%	1.13%
9M	1.50%	1.58%	1.12%
1Y	1.52%	1.62%	1.17%
3Y	1.72%	1.93%	1.30%
5Y	1.97%	2.23%	
7Y	2.18%	2.46%	
10Y	2.39%	2.68%	

短期資金金利と債券利回りが一段と低下しており、金利スワップの金利水準の低下も続き、債券利回りとの金利差のスワップスプレッドが一段と縮小している。

◆本資料は信頼できるとされる各種データに基づいて作成されておりますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。
 ◆本資料は何らかの取引を誘引することを目的としたものではありません。売買に関する最終判断はお客様ご自身でなされますようお願い申し上げます。
 ◆金融商品のお取引には価格変動等によるリスクがあります。金融商品のお取引には手数料等をご負担頂くものがあります。金融商品取引法に基づきお渡しする書面や目録見書をよくお読みください。